

令和3年度市町村税務職員等功績表彰受賞者一覧

○千葉県知事表彰（1者）

氏名・団体名	功績概要
神崎町 町民課 税務係	<p>平成29年度に県税務課へ研修生を派遣し、当該職員の帰任後は学んだことを係で共有し、多岐にわたる差押・公売を実施した。また、係員全員で徴収を行うなど、きめ細やかに対応した。</p> <p>さらに平成30年度から今年度も含め、県職員短期派遣制度を利用し、県から臨戸や搜索の指導を受けながら、滞納整理を行うなど、組織的にスキルアップを図った。</p> <p>県の支援制度を積極的に活用し、組織として徴収業務に取り組むことで、徴収率を5ポイント以上上昇させる成果を上げたことは、他市町村の模範となる。</p>

○千葉県滞納整理推進機構会長表彰（5者）

氏名・団体名	功績概要
<small>わたなべ みゆ</small> 渡邊 美有 （千葉市東部市税事務所納税第二課）	<p>徴収職員としての経験年数が1年以内にも関わらず、執行した差押え1件あたりの平均充当額が千葉市平均額を突出しており、優れた成果を残した。</p> <p>また、敬遠されがちな死亡者課税の承継事務に取り組み、戸籍と税務の知識を統合し、課内で共有したことにより、課内の苦手意識の払拭、組織全体の知識の底上げにつなげた。</p>
<small>こみや たけし</small> 小宮 武 （千葉市西部市税事務所納税第一課）	<p>市の徴収システムからの情報だけでなく、国税の情報を包含した財産調査の実施など、豊富なスキルを駆使して滞納整理業務をこなし、結果他の納税課職員を上回る実績を挙げている。</p> <p>再任用の職員ではあるが、長く徴収業務に携わり、徴収業務に対する真摯な態度は他の職員の模範となっており、課内の士気の高揚に貢献している。</p>
<small>はしもと あきら</small> 橋本 陽 （鎌ヶ谷市総務企画部収税課）	<p>市において前例のない財産の滞納処分について、他自治体の対応例、見解やノウハウ等を積極的に取り入れたことにより、差押えから公売・換価まで執行した。</p> <p>常に業務改善の意識を持ち、業務分担を細分化し、業務内容の精査を行う等のスリム化・効率化を実施し、大幅な超過勤務の削減及び有給休暇取得率の増加に貢献した。また、職場内でのコミュニケーションを活性化させることで、職員間での情報共有が強固になり、市で過去最高となる徴収率に貢献した。</p>

氏名・団体名	功績概要
<p>ふじた ひかる 藤田 光 (柏市財政部収納課)</p>	<p>収納課滞納整理担当に配属後、課税、収納業務の経験を活かし高額滞納者を中心とする徴収困難事案の解決に尽力した。</p> <p>高額かつ長期間未納が続いている滞納事案に対して果敢に差押えを進めた結果、滞納者と対面し多くの事案を完納へと導いた。</p> <p>令和2年度中に市収納課の11%以上を占める差押え、参加差押えを実施し、市の徴収率の増加に貢献した。</p>
<p>うらた こうへい 浦田 幸平 (君津市財政部納税課)</p>	<p>平成30年に県税務課での1年間の研修を終え市に帰任した後、職員の育成及び知識・技術承継に尽力した。</p> <p>千葉県や他自治体と共通する滞納者に対して合同での搜索を実施し、人員や技術不足を相互に補うことで困難事案の進展を図り、搜索件数の増加に貢献した。</p> <p>また、絶えず自己研鑽に励み、これまで市で行っていなかった多様な財産の差押えの初めての実行等、新たな手法の研究と確立に積極的に取り組み、個人住民税の徴収率向上に貢献した。</p>